

受付印	家事審判申立書（死後離縁の許可②）	
	（収入印紙800円分を貼ってください。）	
収入印紙	円	
予納郵便切手	円	
（貼った印紙に押印しないでください。）		

準口頭		関連事件番号 平成・令和 年（家 ）第 号
-----	--	-----------------------

東京 家庭裁判所 御中 令和〇〇年〇〇月〇〇日	申立人の 記名押印	東山太郎 印 東山花子 印
-------------------------------	--------------	------------------

添付書類	養親の戸籍謄本 通	養子の戸籍謄本 通
------	-----------	-----------

申立人	本籍	東京 ^都 道 〇〇区〇〇町〇丁目〇番 府 県
	住所	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	連絡先	〒 - 電話 () (方)
	フリガナ氏名	ヒガシ ヤマ タ ロウ 昭和 東 山 太 郎 平成 〇〇年 〇月 〇日生
	フリガナ氏名	ヒガシ ヤマ ハナ コ 昭和 東 山 花 子 平成 〇〇年 〇月 〇日生
養子	本籍	東京 ^都 道 〇〇区〇〇町〇丁目〇番 府 県
	住所	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 () 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名	ニシ カワ アキ オ 平成 西 川 明 夫 令和 〇〇年 〇月 〇日生

(注) 太枠の中だけ記入してください。

死後離縁の許可② (1/2)

(令5.2 東京家)

申 立 て の 趣 旨

養子が、本籍 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番

養父 養母 亡 西川一郎 と離縁することを許可する旨の審判を求めます。

申 立 て の 理 由

1 養子縁組年月日 平成・令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

2 養親の死亡年月日 平成・令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

3 縁組をした時のいきさつ

養父母（西川一郎・真弓）夫妻に子供がいなかったことから、同夫妻の親戚関係にあたる申立人らに対し、申立人らの子（明夫）を養子に迎えたいという話があり、申立人ら（実父母）の代諾によって養子縁組をすることとなりました。

4 離縁したい理由

その後、養父一郎は死亡しました。養母真弓は、平成〇年〇月〇日に北川信一と再婚し、北川との間の子を出産しました。そのようなことから、現在、申立人らが明夫を引き取って養育している状況であるため、養父との親族関係を解消したいと思えます。

5 生存養親との協議離縁の合意 (1) あり (2) なし

6 亡養親の財産相続をしたこと (1) あり (2) なし

(ある場合は相続財産の内訳)

7 亡養親の祭祀を承継する者の氏名 及び亡養親との関係

(注) 太枠の中だけ記入してください。

死後離縁の許可② (2/2)

(令5.2 東京家)